

# — 東京理科大学 —

2月8日 B方式 英語

## 解答・解説

1

- (1) 2 (2) (ア) 3 (イ) 4 (ウ) 5 (エ) 1 (オ) 2 (3) 2 (4) 4  
 (5) 子供を育てる環境の質が高いこと。(全16字) (6) (D) 3 (E) 2 (F) 1 (7) 2  
 (8) 2→1→3→5→4 (9) 3→6→1→7→8→4→9→2→5 (10) 3 (11) 最初 These 最後 ended

- (1) 下線部(1)和訳「孤児が養子になるのが遅ければ遅いほど、平均して彼らの回復は不十分になる」この内容と合致するものを選ぶ。
- (2) (ア) persist 自動詞「〈痛み・好ましくない現象などが〉持続する、存続する、残存する」  
 (イ) martial 形容詞「結婚の」  
 (ウ) intervention 「干渉」  
 (エ) polarization 「正反対になること、分極、分裂」  
 (オ) revealing 「〈物・事が〉暴露的な、明らかになる」
- (3) 第2段第3文より。
- (4) matter は自動詞としても使われる。「重要である」
- (5) 第3段第6文の後半より。rather than より後の内容も盛り込みたいが、字数制限を考えると無理にそうしなくても良いのでは。
- (6) 第6段最終文より。correspondingly 「それに応じて、同様に」→全文の内容を踏まえている。
- (7) inaccurate 「不正確な、ずさんな」空欄 G を含む文 G までが「子供時代の不遇に対する従来型の対策がずさんであるという意見に対する裏付けは…」
- (8) but 以下、it was the changes in parenting that reduced disruptive behavior 「問題行動を減らしたのは、子育てにおける変化であった」強調構文(分裂文)である。
- (9) play a...role 「…な役割を果たす」 in ~ing 「～することにおいて」
- (10) 一貫して述べられているのが【子育ての上での環境の重要性】なので、それに見合うものを選ぶ。
- (11) 該当箇所は最終段第1文の、substantial positive effects of early environmental enrichment on a range of cognitive and non-cognitive skills, school achievement, job performance, and social behaviors という箇所。

2

(1) (ア)1 (イ)2 (ウ)7 (エ)6 (オ)4 (カ)5 (キ)3 (2) (a) 2 (b) 1 (c) 3 (d) 4

(3) (I) 5→1→3→4→6→7→2 (II) 3→5→6→2→4→1

(III) 1→5→6→2→7→3→4 (IV) 4→3→5→2→8→1→6→7

(4) 3

(1) (ア) 1 「他のことはあまり考えていません」

(イ) 2 「でも、私はここを離れようと思っています」

(ウ) 7 「まさに君の言う通り」

(エ) 6 「それら(=applications)は年々早くなってきているね」

(オ) 4 「少し話をするために」

(カ) it doesn't bother me 「私はまったく気にしません」

(キ) for 「…に適した、…にふさわしい」

(2) (a) give up 「あきらめる、やめる」

(b) get across 「〈話など〉をわからせる、理解させる」

(c) look over 「〈物など〉を調べる」

(d) work out 「〈事が〉うまくいく、良い結果となる」

(3) (I) as long as～ 「～でありさえすれば」 不定詞 to do は time を修飾する形容詞的用法。

(II) might well… 「たぶん…だろう」

(III) be tempted 「ひきつけられる」 the salaries in industry 「製造業(企業)の給料」

(IV) get[後に形容詞を伴い] 「…になる」 that way[副詞的に] 「このように」

(4) 3 「彼女は給料の良い仕事を見つけるよりも、大学での永続的なポジションを見つけたいと思っている」 prefer A to B 「BよりAを好む」

## 総評

### 1 長文読解総合問題

3 日前の理学部・一昨日の理工学部と同様、内容的に難しい英文でした。ただし理工系的というより、生物学的なものであったことがやや意外な感じもしました。長文問題は1題なので、しっかり時間を費やして(30分以上かけられるはず)、落ち着いて正解への根拠を見出して少しでも正答率を上げていきたいところ。

### 2 会話文総合問題

(1)(2)が空欄補充。やや難しいかな…と思われるものはあるものの、選択肢の全てがどこかの空欄には入るので、その意味ではやりやすかったのではないのでしょうか。(3)並べ替えは、ある程度しっかり時間を確保して、全問正解を狙いたい。

～全体を通して～

大問が2つのみということで、「大量の問題をスピーディーに」というよりは、「限られた問題を確実に」正解できるかをみています。本日の問題は特にその傾向が強いように感じました。その反対(大量の問題をスピーディーに処理する)センター試験の形式に慣れ過ぎてしまうと、今日のような問題には、なかなか太刀打ちできないのではないのでしょうか!?